

和歌山県 資料提供
※西牟婁振興局・東牟婁
振興局 同時資料提供

令和7年3月27日

聖地リゾート!!!!
Seichi Resort
WAKAYAMA
和歌山

『一般財団法人さわかみ財団』と

『和歌山ウェイブス』が道普請を実施します！！

県では、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と活用を図るため、企業、団体、来訪者等の皆さまによる「10万人の参詣道環境保全活動」を実施しています。

本活動の趣旨にご賛同された『一般財団法人さわかみ財団』と『和歌山ウェイブス』に、下記のとおり、熊野古道中辺路において道普請を実施していただくことになりました。

◆日 時：令和7年4月5日（土）

9：00～12：00, 13：00～15：00

※荒天の場合は中止します。

◆場 所：熊野古道大日越月見ヶ丘神社付近（別紙地図のとおり）

◆参加者：45名（予定）

◆内 容：和歌山県世界遺産センター及び田辺市による指導のもと、道普請を行います。

◆概 要：さわかみ財団としては、今回が33回目の実施となります。
和歌山ウェイブスとの共同実施は、今回が2回目。
※詳細は別紙



（連絡先）

地域振興部観光局観光振興課

世界遺産班

担 当：浜端、太田

電 話：073-441-2424

内 線：2424

道普請箇所

大日越月見ヶ丘周辺で実施



「10万人の参詣道環境保全活動」の3つの効果

★世界遺産の保全

道普請活動により、世界遺産の道を後世に良好なまま伝えることができます！！

★誘客及びリピーターの獲得

何ものにも代え難い達成感が得られ、“世界遺産ファン”が増えます！！

★企業の広報展開

CSRレポートや企業の広報ツールにより、国内外に世界遺産の魅力を発信！！

※平成21年度から企業・学校等より累計3万9千人以上の方に参加いただいております。

★一般財団法人さわかみ財団について★

『とことん心豊かに暮らせる社会づくり』のために挑戦を続け、活動の歩みを進めています。
2011年から道普請活動を続けており、これまでに延べ441名が参加し、合計で42.15トンの土を運び、古道の保全を行っています。

★和歌山ウェイブスについて★

さわかみ関西独立リーグに加盟する和歌山県のプロ野球チーム。

『和歌山から世界へ～夢へと挑戦する力で大きな波を起こしていく～』を目標に、試合はもちろん、その他野球の普及活動や、地域イベント、ボランティア活動など、地域に根差した活動を幅広く展開されています。

2020年1月にBFL（現：さわかみ関西独立リーグ）と命名権契約を結び、同年10月17日にさわかみ財団が実施していた熊野古道修繕活動に共同実施として参画、今回は2回目の共同実施となります。